

# 坦々と進んだ 生徒総会



第2号  
2016 5 26  
新聞部速報  
編集  
長崎工業新聞部



今後の活動予定について(各委員会)

五月十一日に生徒評議員と生徒会が進行する平成二十八年度生徒総会が実施されました。出された議題に対して、大きな変更・意見があがることはありませんでした。  
今年の議題は「休日のシャーシ登校」「靴箱の芳香剤の設置」「ヘアピンの利用」の三つ。しかし、意見が飛び交うことなく、総会は終了しました。  
生徒会長に聞く 今回の生徒総会について生徒会長の中村君は「生徒会が一方的に話し

ている感じになってしまった。打ち合わせができていなかったため、運営が難しかった。点数をつけると五十点以下。これから生徒の意見をもっと取り入れていきたい。意見を言っても無駄だと思わず、意見を出してほしい」とのこと。  
今後に向けて

提出された議題に対して「決まっている」と回答してしまっている話し合いにならないと思います。要求に対して、もう少し検討してみるべきです。  
生徒の声も少なかったですが、生徒会の方も前準備を行い、生徒の声を拾い上げる工夫があればと思います。お互いに改善する点がありそうです。

## 熊本地震の募金活動 被災地への募金

四月の二十五、六日に行った熊本の被災地への募金をJRC同好会が募りました。募金の総額は「160846円」。募金のキツカケは同じ九州に住んでいる身として何かしらしたいの思いです。

## 緊張の中務めた 開会式司会

～高校野球九州大会～



左：司会を務めた小濱さん

五月十日にビッグNで行われた第百三十八回九州地区高等学校野球大会兼熊本地震復興大会。その開会式で本校放送部I3小濱美久さんが司会を務めました。本来は四月二十九日に予定されていたが、熊本地

震の影響により、十一日遅れての開会式になりました。当日は雨が降っているにもかかわらず、たくさんの観客が会場を埋め尽くしました。雨により予定変更もありましたが、大きな問題もなく式は進みました。開会式終了後、小濱さんは「とても貴重な体験が出来て良かったです」と話してお疲れ様でした。  
悪天候の中での大役

## 編集 後記

今回の「工業っ子ミニ」は、中間テスト終了後に制作しました。先日の熊本地震の影響はいろいろなところに及んでいます。JRC同好会の呼びかけで行った募金が少しでも被災地の方々の役に立てば幸いです。  
さて次回は、工業っ子本紙にて高総体事前号をお届けします。お楽しみに。



JRC同好会の顧問  
吉岡先生

募金へのご協力、本当にありがとうございました。



